

開館20周年記念
魯山人と
山代温泉

山代の別荘は どんな様子かね



吸坂風龍安寺文皿



織部平皿

令和4年 12月22日 木
—— 令和5年 3月28日 火



魯山人寓居跡 いろは草庵

主催／魯山人寓居跡いろは草庵
後援／北國新聞社・加賀ケーブル

開館20周年記念
魯山人と
山代温泉

山代の別荘は どんな様子かね

令和4年12月22日(木) — 令和5年3月28日(火)

明治初期に建てられた吉野屋の別荘が「魯山人寓居跡いろは草庵」として公開されて20年になります。そこで、魯山人が初めて訪れてから晩年まで人生に深くかかわってきた山代温泉との絆を4回に分けてご紹介してきました。最後となる今回は山代温泉と魯山人の晩年の交流をご紹介します。

どんなに恩義のある人とも仲違いをしてしまう魯山人に、周りとはだんだんと離れていくようになりました。歯に衣着せぬ物言いは、^{あつれき}周囲との軋轢をさらに深くしました。織部焼の重要無形文化財保持者(人間国宝)に指定されるも、周囲の勧めもむなしく2度も辞退しました。傲岸不遜の誹りを受けた魯山人ですが、山代の人々によれば魯山人は根が優しい人であったと言います。感謝の言葉を口にすることこそありませんでしたが、土産を手に故郷に帰ってきたかのように気さくに山代を訪れ、心穏やかに過ごしていたと伝わっています。

その交流は晩年まで続き、魯山人も時折懐かしそうに尋ねていたそうです。「山代の別荘はどんな様子かね」と。



揮毫看板「白銀屋」
星野リゾート 界 加賀蔵



もてなしのカタチ —— 山代温泉の名物 ——

毎回ご好評の「もてなしのカタチ」を開催いたします。魯山人も歩いた山代温泉を散策しながら、名物のお菓子でおもてなしをいたします。令和5年2月に4日間人数限定の開催予定です。

日程・内容に
つきましては、
変更になる場合が
ございます。



魯山人寓居跡 いろは草庵

〒922-0242 石川県加賀市山代温泉18の5番地
TEL 0761(77)7111・FAX 0761(77)7110
<http://www.kagashi-ss.co.jp/irohasouan/>

指定管理者/加賀市総合サービス株式会社
休館日/水曜日(祝日を除く)※年末年始は開館いたします
開館時間/午前9時~午後5時(入館は4時30分まで)

【観覧料】
一般 560円/75歳以上 280円
団体(20名以上) 460円/高校生以下 無料

